

業務生産性を向上する法務管理システム

About Law.ai

Function

Strength

Effect

Company introduction

HUMAXIT

HUMAX ITはリーガルテック・ソリューションに強みを持つ企業です

会社概要

会社名

株式会社ヒューマックスジャパン

設立

2001年11月設立

所在地

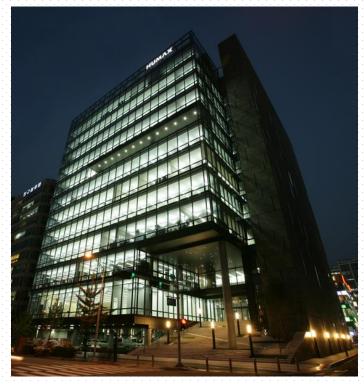
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-46 ローベル神楽坂ビル6階

資本金

80,000,000円

主な 事業内容

- デジタルケーブル放送用 セットトップボックスなどの開発・販売
- BtoB SaaSの開発・販売 (リーガルテック・ソリューション)
- BtoC ITソリューションの開発・販売









"契約業務の非効率"が現場の負担になっていませんか?

属人化による非効率



「あの契約書、〇〇さんしか内容を知らない…」そんな属人的対応になっていませんか?

リソース不足による非効率



専任の法務担当者がいない、または人数が 少なくて契約書レビューに時間がかかって いませんか?

紙管理による非効率



紙の契約書が山積みで、探すのに一苦労… となっていませんか?

バケツリレーによる非効率



利用ツールが複数にわたり、各ステップごとに履歴が散在してしまう。情報共有時に毎回これまでのデータを整理し直すなんてことになっていませんか?



非効率な業務プロセスを解消するにあたり、課題は「仕組み構築」です

法務業務の非効率"あるある"

想定 スケジュール









保管·再締結



想定との"ズレ"

しかし実際は…



実際の スケジュール

契約書作成:遅延

- ✓ 標準契約書がない
- ✓ 無理な納期で受けてしまう
- ✓ レビュー品質が安定しない



承認~締結:遅延

- ✓ 日程調整が難航する
- ✓ 先方の決裁状況が見えない
- ✓ 適切に契約書を保管できて おらず監査が不安
- ✓ 契約書の有効期限が管理できていない
- ✓ 契約書同士の関係性が不明

解決するべき課題

契約書データや業務履歴を 集約・蓄積できる 仕組みを導入する (ナレッジ化)

保管・再締結:遅延





非効率な組織では"業務品質の低下"と"遅延"が発生しがち



業務課題の放置は危険です。トラブルや売上機会損失を生む原因に

「今まで何とかなってきた」かもしれません。契約業務は従来から担当者の経験とエクセル管理で回してきた企業も多く、すぐに問題が表面化しにくい分、 改善の優先度が下がりがちでした。つまり、属人的な運用でも大きな事故が起こるまで放置されてきたのが実情です

非効率な契約業務が内包している経営リスク



リスク 01 **取引先とのトラブル**

契約書の内容ミスや曖昧さを放置すると、 後で「言った/言わない」の紛争になりか ねません



リスク 02 **契約の更新漏れ**

契約の更新を忘れて失効してしまったり、 重要な契約条項を見落として法律違反をす ることは大きなリスクです



リスク 03 **時間のロス**

雑務に追われると生産性が下がり会社にも 悪影響。契約処理が遅れることで商談の機 会を逃したり、売上計上が遅れるケースも

会社の信用低下

コンプライアンス違反

売上機会の損失



契約業務をデジタル化することで業務課題の解決に繋がります

契約業務における課題





課題解決の必要要件 (DXで解決可能)



効率的な業務フロー:システムで業務フローを型化することで効率化

✓ 手作業や紙ベースで行っていた契約業務をシステム化しましょう。契約書のひな型や 過去事例をすぐ検索できます



リスクの見える化:個人のスキルに依存しない体制構築

- ✓ AIの力を借りて契約書のリスクチェックを自動化すれば見落としが激減します
- ✓ システム上で承認フローを回すことで「独断で契約してしまった」という事態も防げます



コンプライアンスへの対応:

- ✓ 契約書の更新期限や契約金額などを一元管理しましょう
- ✓ 契約書管理のルールを社内で統一することで、監査や上場準備の際にも慌てずに済みます



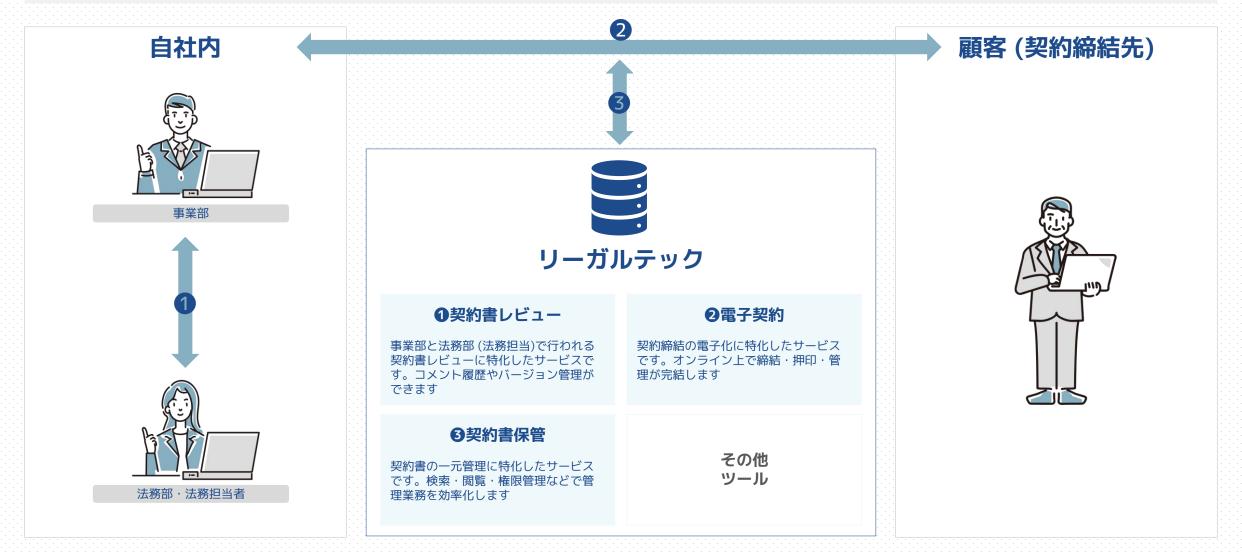
業務履歴・契約書データの集約:

✓ レビュー履歴や契約書データなど、関連する案件を紐づけて保存しましょう





リーガルテックとは企業の契約業務に資する効率化クラウドツールの名称です 大別すると3つの業務領域を得意とするサービスに分かれます







[Law.ai]は低価格で All-in-One。契約業務全般の効率化を実現します

コストパフォーマンスで選ぶなら[Law.ai]

「Law.ai]は、契約書作成・管理業務を効率化するのに必要な機能を備えています。無駄な機能を削ぎ落とすことで低価格を実現。大手企業だけではなく、 これまでリーガルテックに興味はあったが**「価格が高い」「操作が難しそう」といった理由で敬遠していた**中小企業の皆さまにとっても、「Law.ai]は**コス** トパフォーマンスよく契約管理を開始できる優れた選択肢です

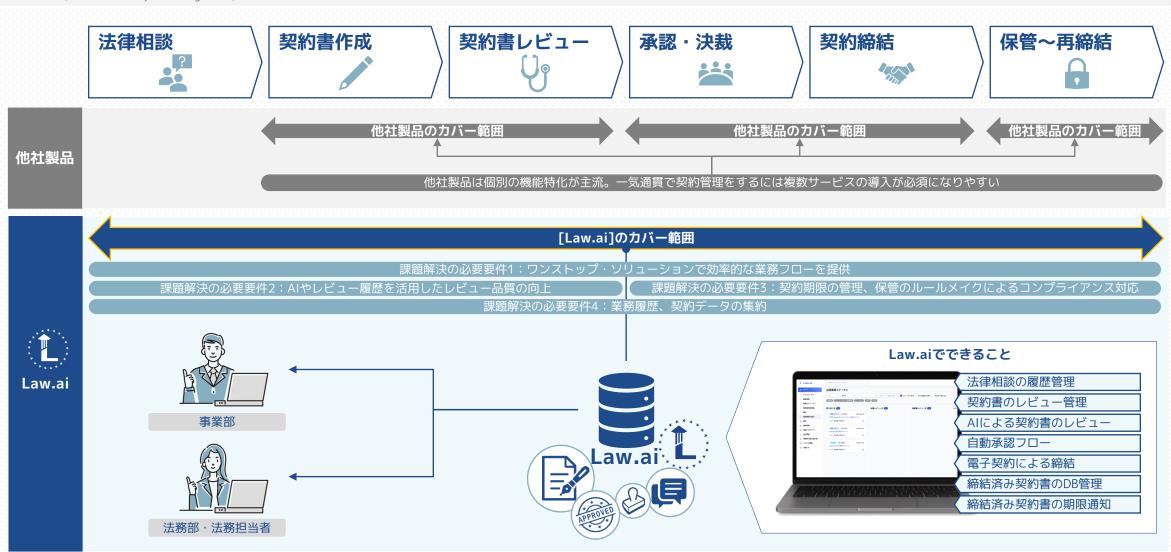






[Law.ai]はCLM*業務全般の効率化、ナレッジ蓄積が可能です

*CLM(Contract Lifecycle Management):CLMとは、契約書に関わる一連のプロセスを システム上で一元管理・自動化する ことを指します。これにより、契約リスクの低減、業務効率化、コンプライアンス強化などを実現します。





[Law.ai]を導入することでリスクから会社を守りましょう

非効率な契約業務が内包している経営リスク



リスク 01 取引先とのトラブル

契約書の内容ミスや曖昧さを放置すると、 後で「言った/言わない」の紛争になりか ねません



リスク 02 契約の更新漏れ

契約の更新を忘れて失効してしまったり、 重要な契約条項を見落として法律違反をす ることは大きなリスクです



リスク 03 時間のロス

雑務に追われると生産性が下がり会社にも 悪影響。契約処理が遅れることで商談の機 会を逃したり、売上計上が遅れるケースも

Law.ai導入後の効果



効果 01

取引先から信頼獲得

契約内容に沿った円滑な取引の実現



効果 02 コンプライアンス順守

リスク条項や不備の見落としを抑止



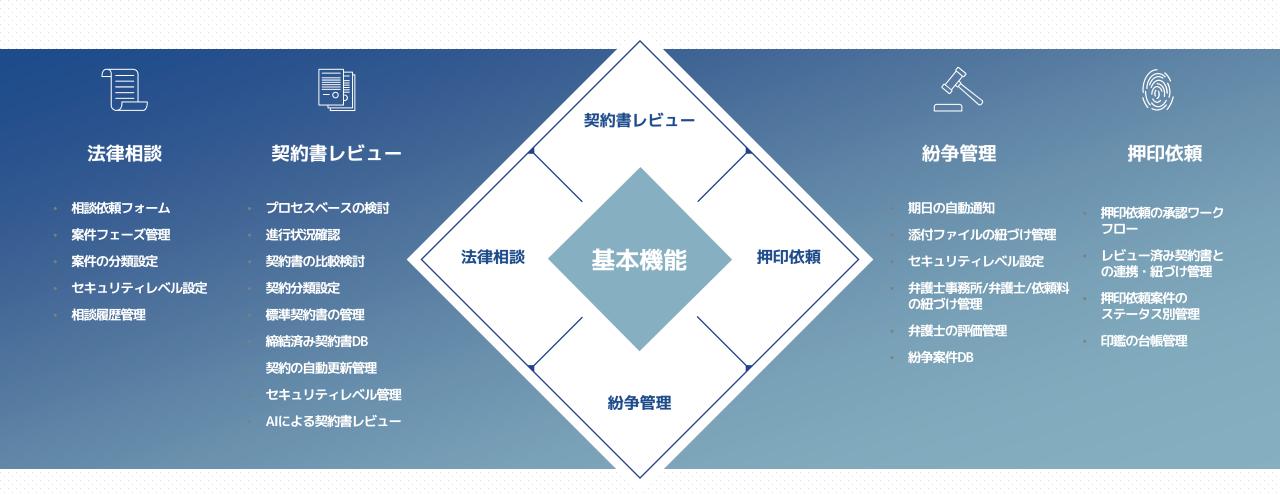
効果 03 作業時間の低減と 売上機会創出

効率化により重要なタスクに工数を集中

12



[Law.ai]には契約業務管理に必要な機能が揃っています (一部掲載)





国際規格のISO認証済み。貴社の機密データを万全にお守りします





ISO 27701: 2019

プライバシー情報マネジメントシステム (PIMS)の国際認証規格であり、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS: ISO/IEC27001および27002)をベースとしたプライバシー保護についてのアドオン認証規格です。



ISO 27001: 2013

ISO/IEC 27001は、国際標準化機構(ISO)および 国際電気標準会議(IEC)によって策定された情報 セキュリティマネジメントシステム (ISMS) に 関する国際規格です。



まずは無料トライアルをお試しください

	Trial Plan	Standard Plan
提供機能制限	なし	なし
最低参加人数	なし	1名から
参加人数上限	5名まで	なし
提供ストレージ	1GB	10GB
契約期間	1か月間まで	半年契約、一年契約
サポート	なし	テクニカルサポート (メールのみ)
利用料	無料	問い合わせ
期間割引	-	一年契約で5%割引
団体割引	-	50~99名の登録で5%割引 100~名の登録で10%割引

お問い合わせ

⊠ mail: sales1@humaxit.com

tell: 03-5579-8448

